

県図なう。

鹿児島県立図書館の“今（ナウ）”をお知らせし、図書館と利用者をつなぐ情報紙です。

令和2年2月15日 発行
第107号（毎月15日発行）
http://www.library.pref.kagoshima.jp
Tel : 099-224-9511

鹿児島県立図書館

ホットニュース

「県立図書館」で、検索！

県立図書館

検索



当館のホームページ（http://www.library.pref.kagoshima.jp）につきましては、いつも御利用いただきありがとうございます。このホームページ上でできる便利なサービスについて、改めて御紹介いたします。

◎ 利用者ポータルサイト

御自身の「利用者カード」をお持ちであれば、パスワードを登録するだけで利用できるサービスです。本の予約や予約状況の確認、現在借りている本の確認や、延長手続（*貸出期限内で、次の予約者がいない場合に一回だけ可能）、メールアドレスの登録も行うことができます。



【県立図書館ホームページのトップページ】

◎ 蔵書検索

県立図書館にどんな本があるのか、本のタイトルや著者名、キーワード等から調べることができます。

◎ 横断検索（*「横断検索」に加入している図書館が対象です。）

お探しの本が、県内のどの図書館にあるか、一度に調べることができます。

是非御利用ください！



図書館で探そう、調べよう!

今月のレファレンス 「薩摩義士について知りたい。」



【薩摩義士碑】
(鹿児島市城山町)

薩摩義士について調べてみると、『鹿児島大百科事典』（南日本新聞社鹿児島大百科事典編集部/編）に「江戸時代薩摩藩が行った木曾川治水工事の殉難者のこと。1753年（宝暦3）木曾・長良・揖斐三川の治水工事の幕命を受けた薩摩藩は、家老平田^{ゆきえ}靱負を総奉行に藩士以下1000人を派遣。翌2月着工。これはわが国治水史上空前の難工事であったが1755年（宝暦5）3月竣工。現場一帯の村々に凶り知れない恩恵をもたらしたが、莫大な予算超過のため藩財政は大打撃を蒙った。（後略）」と書かれていました。薩摩義士については、ほかにも『宝暦治水・薩摩義士』（坂口達夫/著 春苑堂出版）や『血涙薩摩義士 創刊号』（山田尚二/著 鹿児島県薩摩義士顕彰会）、『薩摩義士』（面高正俊/ほか編著 鹿児島県育英財団）等で詳しく知ることができます。

また、現在、ミニ展示では「岐阜県との交流展」を実施しており、薩摩義士に関する本も展示しています。この機会に、鹿児島県と姉妹県である岐阜県の関連図書に触れてみませんか。



新着図書案内

《一般図書》 2月14日（金）

- 『サムライ』 東京都江戸東京博物館/編著 青幻舎
- 『国宝ロストワールド』 岡塚章子/[ほか] 著 小学館
- 『41歳の東大生』 小川和人/著 草思社
- 『売れるしくみをつくるマーケットリサーチ大全』 菅原大介/著 明日香出版社
- 『星宙の飛行士』 油井亀美也/[ほか] 著 実務教育出版

《児童図書》 2月23日（日）

- 『じょうききかんしゃピーコロ』 ミノオカリョウスケ/作・絵 童心社
- 『やまねこのこんにちは』 はせがわさとみ/作 あかね書房
- 『星くさクライミング』 榎崎茜/作 杉山巧/画 くもん出版
- 『虹いろ図書館のへびおとこ』 櫻井とりお/著 河出書房新社
- 『はぐれくん、おおきなマルにであう』 シェル・シルヴァスタイン/作 村上春樹/訳 あすなろ書房

催し物の御案内

○ 貴重資料紹介展

「日本洋画の黎明『曾山幸彦』と維新の志士『高崎正風』」
2月27日(木)まで【開催中】

○ 一般閲覧室ミニ展示

- ①「岐阜県との交流展」 2月29日(土)まで【開催中】
- ②「お仕事拝見」 3月1日(日)～3月31日(火)

○ 児童文化室ミニ展示

- ①「ことばを正しく！楽しく！」
2月22日(土)まで【開催中】
- ②「仲良しきょうだいあつまれ～！」
2月23日(日)～3月21日(土)

図書館職員のつぶやき

先日、椋鳩十先生が提唱された「母と子の20分間読書」運動について調べる機会がありました。これを提唱する際に動機となった事項がいくつか挙げられているのですが、その中に「同じ屋根の下に住んでいても親と子の心の隔たりは別世界の人のようだ。(中略)この心の隔たりをきめ細かく縮める方法はないだろうか。」といった文言が見られます。高度経済成長を迎えようとする昭和30年代、親子共に忙しい状況の中、読書によって親子のきずなをつなごうと始めたのが、この運動であることを改めて確認しました。

時を経て時代は令和。「母と子の20分間読書」運動は、「1日20分読書」運動と名称を変え引き継がれています。今日も児童文化室には、読み聞かせする親の声に、目を輝かせて聞き入る子どもの姿が見られます。



県立図書館に届いた『宝本エピソード』

今回紹介していただいた宝本は、やしまたろう/文・絵の『からすたろう』（偕成社）です。

わたしは、小さいころいつもお父さんに「からすたろう」を読んでもらっていました。お父さんは読んでるといつもきまったところで泣いていました。お父さんが感動した本だからなのか、私も聞くと、一人では泣かないのに、お父さんといっしょのときだけ、つられて泣いてしまっていました。

お父さんはこの感動を伝えたくて読んでくれていたので、この本がちょっぴり好きになりました。

からすたろう



やしま たろう 文・絵



にじいろのほん『おしゃべりなたまごやき』
寺村輝夫/作（福音館書店）からのクイズです。

王さまがばんごはんにリクエストしたたまごのりょうりはなんだったかな？

- ① たまごやき ② めだまやき ③ ゆでたまご

ヒント

ふらいばんでつくる、しろときいろが
きれいなものだよ！

答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化室にある箱に、3月14日(土)までに入れてください。正解者のなかから抽選で20人にしおりなどのプレゼントを差し上げます。

前回の答えは「①かぶ」でした。たくさんの御応募ありがとうございました。

図書館カレンダー



	日	月	火	水	木	金	土
2月	9	10	11	12★	13	14◇	15◆
	16	17	18	19★	20	21	22
3月	23	24	25	26★	27	28◇	29
	1	2	3	4★	5	6	7
	8	9	10	11★	12	13	14
	15	16	17	18★	19	20	21◆

○ 開館時間 火曜日～土曜日：9時～21時

※ 児童文化室は19時まで

日曜日・祝日（白抜）：9時～17時

■ は、休館日

★ は、おはなしのじかん（毎週水曜日 15時30分～16時）

◆ は、土曜版おはなしのじかん（第3土曜日 14時～）

◇ は、一般閲覧室新着図書の日（2月14日、2月28日【予定】）

□ は、児童文化室新着図書の日（2月23日）